## 就学奨励費の受給にかかる申請書 記入要領

入学時:就学奨励費の受給希望の有無にかかわらず、全員提出してください。

随 時:申請内容(申請者氏名、受給選択欄、世帯員状況)に変更がある場合に提出してください。

就学奨励費の受給にかかる申請書は、就学奨励費の支弁区分認定(受給申請)に必要な書類です。 この書類に記載された世帯状況及び住民税関係書類に記載された所得額等により支弁区分認定を行います。

〈留意事項〉>記入例を参考に、申請書の各項目を記入してください。>書類の訂正は、必ず二重線を引き、訂正内容が分かるようにしてください。(修正液等は使用しないでください。)>年度途中で世帯の生計状況に著しい変化があった場合、再認定の制度がありますので、経営企画室にお問い合わせください。

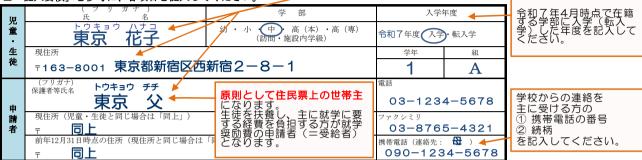
記入例

## 就学奨励費の受給にかかる(変更)申請書

住民票に記載の氏名・住所を記入してください。

■「記入要領」を参考に、各項目を記入してください。

令和●年 ●月●●日提出



I 段階、Ⅱ段階を選択する場合は「ア」に、 Ⅲ段階を選択する場合は「イ」に○を付けてください。 ■経費の受給について、下記ア~ウのいずれかを選択し、○を付けてくだ なお、本申請書提出後の変更は原則として認められませんので御注意く

	○印欄		選	択	0	内	3	就学奨励費の受	受給を	希望しない場合は
受給等選択欄	7	<b>全ての経費</b> の受給を 希望します。	対象となる全で ※高等部(本・ は、現物支給で	専) の教科用		が高等部(本)	のІСТ∜	「ウ」を選択し この場合、高 入費(教科書作 (新入生用端え	ノてく 手部に とした	だださい。 だださい。 における教科用図書購 一CT機器購入費 は自己負担になります。
	1	<b>一部の経費</b> (右記)の 受給を希望します。 (Ⅲ段階選択)	【高等部(本) 入生用端末) 【高等部(専) ※高等部(本)		購入費・通学費 購入費 対科用図書購入	・帰省費・ 費及び高等語	交流実習交		7	
	ウ	受給を <b>辞退</b> します。	全ての経費の受	そ給を辞退しま~	す。 ←					

左側には令和7年4月1日(申請時)現在、右側の欄には、前年12月31日現在の状況を記入してください。

■受給等選択欄でアを選択した場合、次の各項目を記入してください。 イまたはウを選択した場合は記入不要です。

に、以下 場合は、 を付けて
21317
学級への 学校への
う、 <b>F度</b> に就学
(就学援助 通学費」
ノている場 「有」にO
てください。 『、高等部
月1日現
也(住民票)を、町村のでくださ
t

■次のア、イ、ウに該当する欄に○を付けてください。いずれにも該当しない場合は、記入不要で

所得に関するチェックリスト欄				
ア	生活保護受給世帯である。			
イ	小規模企業共済等掛金控除を受けており、当該掛金の証明書等を提出する。	0		
ウ	雑損控除を受けており、確定申告書の控え等を提出する。			

令和7年4月1日時点において、18歳以上の世帯員については、原則として全員分の所得確認書類を提出し、 該当の書類に〇を付けてください。 所得の算定から除外できる者については、「世帯員等の考え方について」を参照してください。 なお、課税証明書又は非課税証明書は、令和7年度のもの(6月頃から発行可能)を使用して所得確認を行い 境出時期については、別途学校から連絡します。 え方について」を参照してください。 (6月頃から発行可能) を使用して所得確認を行います。

<マイナンバーの場合>

以下のa~cの全てを提出 a. 児童生徒本人のマイナンバー

18歳以上の世帯員全員分のマイナンバー

保護者(申請者)の本人確認書類

<課税証明書等の場合> 以下のa~cのうちいすれかを提出。 a. 課税証明書又は特別徴収税額通知書(給与所得者、年金受給者) b.非課税証明書(非課税者) c.生活保護受給証明書(生活保護世帯)